

ぴったり1 まとめよう

1. 日本の歴史

② 天皇中心の国づくり ②

()に入る
言葉を、下から
選びましょう。

答え 3ページ

みんなの?

大仏づくりはなぜ、どのように行われたのだろうか。

教科書

32～35ページ

新しい都

710年 奈良に(①)が完成する。

→中国の都(唐)・長安にならう。

碁盤の目のようなつくり。

しょうむてんのう
聖武天皇

(②)の力で国を治めようと、全国に国分寺
を建てる。



聖武天皇の写真(肖像画)

東大寺の(③)づくりに

国をあげて取り組む。

→僧の行基らの協力。

のべ260万人以上の人働いた。

年	主なできごと
710	(①)ができる このころ「古事記」や「日本書紀」がつけられる
724	聖武天皇が即位する
741	全国に国分寺がつけられる
752	東大寺の(③)が完成する

(③)がつけられたころ、
病気がはやったり、災害
や反乱がおこったり、不
安な世の中だったんだ。



みんなの?

外国とは、どのような交流があったのだろうか。

教科書

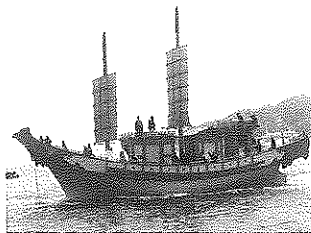
36～38ページ

けんとうし はけん
遣唐使の派遣

唐の進んだ文化を取り入れるために派遣された。

(④)が伝えられ、中国風の文化が栄えた。

東大寺の(⑤)にはさまざまな宝物がおさめられた。

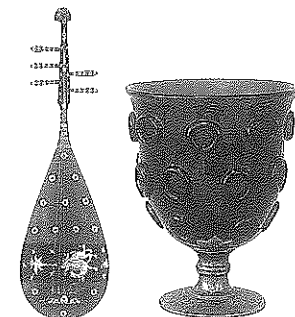


遣唐使船(復元)

たいりくとのこうりゅう
大陸との交流

渡来人がすぐれた技術を伝えた。

唐の僧(⑥)は、来日して唐招提寺を建てた。



(⑤)の宝物



(⑥)

僧の(⑥)は、日本への渡航に何回も
失敗して、ついには失明したのに、
苦勞の末、6回目に日本に渡航する
のに成功したのよ。



に入る
言葉

 仏教

 鑑真

 大仏

 平城京

 正倉院

 大陸の文化

ぴったり2 やってみよう

先生からのひとこと

テストに
強くなる!

年表の読み取り方

- ★教科書のできごとが年表のどこにあるかチェックしよう。
- ★できごとの原因と影響を、年表から見つけよう。

答え 3ページ

1

【読み取り】 右の年表と資料を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 年表は、だれについてまとめたものですか。

()

(2) 大仏がつくられたきっかけを、年表から読み取って書きなさい。

()

(3) 大仏をつくる命令が出されてから完成までに、何年かかりましたか。

() 年

(4) 大仏に最も多く使われている金属は何ですか。

()

(5) 大仏がつくられたお寺の名前を書きなさい。

()

年	主なできごと
701	生まれる
710	平城京ができる
724	天皇の位につく
737	このころ全国で病気がはやる
741	国分寺を建てる命令を出す
743	東大寺に大仏をつくる命令を出す
747	大仏づくりが始まる
752	大仏が完成する
756	なくなる

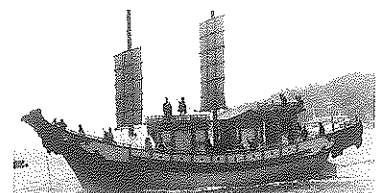
●大仏づくりで使われた金属
銅：499トン 金：440kg
水銀：2.5トン すず：8.5トン

2

次の問いに答えなさい。

(1) 中国の進んだ文化を取り入れるため、右のような船で、僧や留学生らが唐に派遣されました。この使者を何といいますか。漢字3字で書きなさい。

()

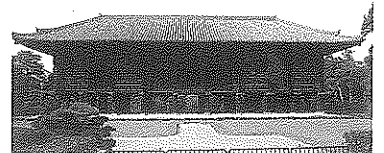


(2) このころに、大陸から海をわたって日本にやって来て、学問や技術などを伝えた人を何といいますか。

()

(3) 右の写真の建物は、大陸からもたらされた宝物をおさめていた、東大寺の倉庫を表しています。この倉庫を何といいますか。

()



(4) 奈良時代に唐から来日した右の僧について、①名前を答えなさい。また、②この人物が建てた寺の名前を答えなさい。

① ()

② ()



(5) 木簡

さん見つかっている。

ひたひた1 まどめよう

12ページ

- ①平城京 ②仏教 ③大仏 ④大陸の文化 ⑤正倉院 ⑥鑑真

ひたひた2 やってみよう

13ページ

てびき

- ① (1) 聖武天皇
(2) 病がはやるなど、社会全体に不安が広がったこと。
(3) 9年 (4) 銅 (5) 東大寺
- ② (1) 遣唐使 (2) 渡来人
(3) 正倉院
(4) ①鑑真 ②唐招提寺
- ① (1) 「国分寺」「大仏づくりの命令を出す」などに注目する。
(2) 大仏がつくられる前の世の中の様子として、病がはやってきたことを年表から読みとる。
(3) 743年につくる命令が出され、752年に完成している。
- ② (1) 遣唐使とは、唐に派遣された使節。
(3) 正倉院は校倉造の建物としても知られている。
(4) 鑑真の像を見てわかるようにしておきたい。鑑真が平城京に建てたのが唐招提寺である。

3 貴族のくらし

ひたひた1 まどめよう

14ページ

- ①貴族 ②藤原道長 ③寝殿造 ④国風文化 ⑤かな文字 ⑥平等院鳳凰堂

ひたひた2 やってみよう

15ページ

てびき

- ① (1) かな文字
(2) ㊦
(3) 寝殿造
(4) ㊦
- ② (1) ㊦ (2) 十二単
(3) ①藤原頼通 ②清少納言
(4) あみだ (5) 平泉
- ① (1) 漢字とひらがなを使って書かれている。
(2) この和歌の意味は、「満月(=もち月)に欠けたところがないうように、この世は私の思い通りだ。」というものである。
(4) 貴族の生活の中心は、年中行事などを行うことであった。
- ② (1) 中国の文化の影響の上に、日本独自の文化が栄えた。
(3) ①は平等院鳳凰堂を建てたこと、②は『枕草子』を書いたことから答えられる。
(4) 阿彌陀堂は、京都だけでなく各地に建てられた。
(5) 中尊寺金色堂などがあり、岩手県にある。

ひたひた3 合格テスト

16～17ページ

てびき

- ① (1) 法隆寺 (2) 律令
(3) 寝殿造 (4) 極楽浄土
(5) 大和絵
- ② (1) ㊦ (2) ㊦ (3) ㊦
(4) ㊦ (5) ㊦
- ③ (1) ①唐 ②長安
(2) 平城京
(3) 正倉院
(4) 大陸の文化の影響を強く受けていた。(国際色豊かな文化だった。)
- ① (2) 木簡は、現在の手紙や書類の代わりに使われた。律令制度のもとで、人々は税や兵役などを負担していた。
(4) 社会の不安が広がり、極楽浄土へのあこがれが強まった。
- ② (1) 「遣隋使」を手がかりに、㊦～㊦から選ぶ。
(3) 行基は奈良時代の僧で、大仏づくりに関係する人物である。
- ③ (1) 地図で終着点を確認すること。
(2) 平城京(奈良市)は、長安にならってつくられた。
(3) 正倉院は、東大寺にあり聖武天皇の宝物などを納めた。
(4) 「大陸(中国)の影響が強かったこと」または「国際的であったこと」が書けていれば可。中国との交流がさかんで、その影響を強く受けていた。